

# 企業の力

Vol.60

和洋菓子のコジマヤ

☎ 22-2560

明治32年創業、126年の歴史を誇る和洋菓子のコジマヤ。5代目・平岩良介代表取締役の曾祖父・平岩貞義さんが、現在の鹿児島県鹿屋市付近にあった菓子店「コジマヤ」を譲り受け、戦争を機に本市に移店。現在まで、その店名と伝統の味を守り続けています。



昭和天皇御献上カステラ

看板商品の「昭和天皇御献上カステラ」は、昭和10年、48年の2度にわたり天皇陛下に献上した逸品。当時、日本に2台しかなかった特殊な専用窯は通常の2~3倍の大きさで、現在この窯を扱えるのは同店だけです。これまで、その店名と伝統の味を守り続けています。

す。「熱の逃し方が難しく、毎日2時間半以上は窯につきっきりです」と平岩代表。厳選した小麦粉と都城産ブランド卵、米飴の風味が調和したカステラは、現在でも同店の人気商品の一つで、SNSなどでその評判を聞きつけた人たちが県内外から訪れます。

長年都城で愛され、親子3世代にわたる常連客も多い同店。「商売は笑売。お菓子業界は喜怒哀樂の『喜』と『樂』を届けるもの。日々お客様の気持ちを考えながら作ること大切にしています」と笑顔を見せます。

今月、代表取締役に就任した平岩代表は、伝統のカステラ技術とソフトクリームを融合させた新しいお菓子など、和洋菓子店の強みを生かした商品開発にも挑戦。「古き良きものを残しつつ、新しいものを取り入れていきたい」と、伝統の味の継承と未来への挑戦に目を輝かせていました。



平岩良介代表取締役

# 都城 市立 美術館

Miyakonojo City Museum of Art

斜めに差し込む光に照らされた、もうもうと立ち上る川霧と朝靄を帯びたススキ。自然の光景でありながら、どこか劇的な瞬間を切り取ったかのような一枚です。本市出身の作者・園田文雄(1917-2005)は、医師として働く傍ら、写真家としても積極的に作品を発表し、県内外の展覧会で数多く入選・入賞しました。大淀川にかかる歌舞伎橋(都島町)下を捉えた本作は、1982年の都城市美術展・写真部門で大賞を受賞しました。

市立美術館には、本作のほかにも園田にゆかりの収蔵品として、米国の美術家マン・レイの写真作品12点があります。これらは、地域の写真芸術の発展を願う園田の思いを受け継いだキミエ夫人から2006年に寄贈されたもので、本作とともに当館の重要なコレクションです。

◎問い合わせ 市立美術館 ☎ 25-1447

## History exploration 歴史探訪!

### 梅北城跡～中郷地区の城郭～

中世に築かれた館跡や城跡が多く残る都城盆地。中郷地区にある梅北城跡(梅北町)は、梅北川東側にある標高約168mのシラス台地西端部に位置しています。築城時期は不明ですが、元和元(1615)年の一国一城令により廃城となっています。廃城までの間、たびたび城主が入れ替わった梅北城。15世紀後半には島津氏、15世紀末には新納氏、天文7(1538)年には北郷氏、文禄・慶長年間の一時期(1595~1600年)は伊集院氏、庄内の乱後は、再び北郷氏が城主となりました。

江戸時代に編さんされた「庄内地理志」によると、梅北城は「飛永城」「上村城」「中之城」「新城」という4つの曲輪(台地を空堀や土塁などで区切った区画)で構成された城とされています。このうち、平成9(1997)年に新城で実施した確認調査では、幅約25m・深さ約18mの空堀や、幅約10m・高さ約3.5mの土塁などが見つかっています。

※本城跡の調査成果な

どは、9月12日(金)から10月14日(火)まで中郷地区公民館で開催する巡回企画展で展示予定



◎問い合わせ 文化財課 ☎ 23-9547



### 三国志八(魏書、蜀書)

3世紀の中国で分立していた魏、呉、蜀の三国の歴史を全65巻にまとめた「三国志」。三国の滅亡後、中国を統一した晋王朝に仕えた陳寿が西晉280年代に完成させました。このうち、魏の歴史が記された「魏書」の中には「東夷伝」「倭人」の条があり、これが「魏志倭人伝」と呼ばれています。

本史料には、「倭人は帶方郡(朝鮮半島の中世部)の東南、大海の中にある。山がちな地形の島に身を寄せて、国家機能を持つ集落を作っている。昔は百余国で、漢の時代は朝見する者がいた。今、交流の可能な国は30国である」との記述があります。そして、「倭国が乱れ、何年もお互いに攻め合ったので、諸国は共に一女子を立てて王とした。これを卑弥呼」とも記されています。

弥生時代の日本で國と國との争いが激化し、何年もの抗争を経た末に擁立されたのが、邪馬台國の卑弥呼であったことが分かる貴重な史料です。

※本史料は、9月28日(日)まで開催中の「都城地域の戦争と平和-古代から西南戦争まで-」で展示中

◎問い合わせ 都城島津邸 ☎ 23-2116

## 今月の読者プレゼント



きざみ鰻弁当 5人

### プレゼント提供事業者

うなぎ処榮來(前田町4-21) ☎ 070-8424-3765

鰻の持ち帰り専門の同店から、食べやすくきざんだ鰻と焼肝が乗ったきざみ鰻弁当をプレゼント。甘いたれで香ばしく焼き上げた、鹿児島県大隅産のおいしい鰻を堪能ください。

### プレゼントの応募方法

- はがきに住所、氏名、電話番号と、9月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。
- 応募者のうち抽選でプレゼントを差し上げます。
- ◎応募締め切り 9月30日(火) 当日消印有効
- ◎当選者発表 本紙11月号
- ◎7月号当選者 りんごちゃんさん ほか2人
- ◎7月号応募総数 158通

※市公式LINEとお友だちの人は、プレゼントボタンから応募できます

＼お待ちしています／  
読者のお便り

郵便はがきにこの面を貼り付けて、宛名面に次のとおり記載の上、郵送ください。

### 宛先

郵便番号 885-8555  
都城市役所秘書広報課 行  
※住所の記載は不要

### 送付者情報

- ①氏名、②フリガナ、
- ③ペンネームまたはイニシャル、
- ④郵便番号、⑤住所、⑥電話番号

# 私の夢

平山 心陽さん 山田小6年

患者さんに寄り添える  
優しい看護師になりたい



## 都城市現住人口

令和7年8月1日現在	前月比	前年比
世帯数 74,036世帯	-8	396
人口総数 158,953人	-115	-580
男性 74,863人	-50	-221
女性 84,090人	-65	-359

※令和2年国勢調査に基づく推計人口

# 都城フィロソフィ⑪

◎問い合わせ フィロソフィ推進課 ☎23-7163

第2部 素晴らしい都城市とするために

第1章 一人ひとりが都城市役所

## 地域を愛し、地域と共に生きる

まちづくりは、市役所のみで行うものではなく、市民や企業、NPOなどの多様な主体が連携して行う時代になっています。

そのため、市役所の仕事は地域、そして市民に支えられて成り立っていると言えます。地域や市民の活力が市の活力に直結するのです。

まずは、「地域を愛し、地域と共に生きる」を掲げる私たち職員が、「隗より始めよ」の精神で、地域の行事などに積極的に参加し、地域の底力を引き出していくことが重要です。

また、地域に参画し、地域を見ることや地域の声を聞くことで、都城の魅力を再認識するとともに、仕事のヒントを得ることもできます。さらには、人との絆を実感できることから、人生がより豊かなものとなります。



日本一星空の美しい町に7回選ばれている高崎地区。「たちばな天文台」はそのシンボルとも言える施設で、平成3年に建設されて以来、地域の人や多くの天文ファンから愛されきました。

同施設は、建設から30年以上が経過し老朽化が進んでいるため、10月から令和8年11月末（予定）まで工事を行った後、リニューアルオープンします。

同施設の休館期間中は、天文台職員が、市内の学校施設や観光施設などで無料の出前講座を実施します。出前講座の目玉は、県内で初めて導入されるモバイルプラネタリウム。布製のドームを膨らませ、ドームの中に高性能のプロジェクターを設置するもので、体育館などの広い屋内施設であれば、どこでも星空の鑑賞を楽しむことができます。家族や友人と星や惑星の魅力を体感してみませんか。

市ホームページを確認ください。



市ホームページ

観光地や遊び場、イベント、グルメスポットなど、市内で楽しめる場所・モノ・コトを紹介!

たばな天文台で幸せな上々

◎問い合わせ  
みやこんじょPR課 ☎23-2615

県内初！モバイルプラネタリウム

同施設の休館期間中は、天文台職員が、市内の学校施設や観光施設などで無料の出前講座を実施します。

出前講座の目玉は、県内で初めて導入されるモバイルプラネタリウム。布製のドームを膨らませ、ドームの中に高性能のプロジェクターを設置するもので、体育館などの広い屋内施設であれば、どこでも星空の鑑賞を楽しむことができます。家族や友人と星や惑星の魅力を体感してみませんか。

出前講座の申し込みについて詳しくは、市ホームページを確認ください。

みやこんじょ弁

使い方

意味

隣のおんじょんぽはきゅもこけない体操だそだ

隣の夫婦は今日もこけない体操だそだ



「歴史資料館から望む市街地」（都島町）

編集後記

ふるさと納税による全国トップクラスの寄附が、3つの完全無料化をはじめとするさまざまな事業に活用されています。本号を読んで、まちで見かけた変化に「これも寄附のおかげかも」と多くの人に気付いてもらえるようになるとうれしいです。（直）

隔月で書いている編集後記。（茉）の字があると親友のお母さんが、記事の感想と「元気にしてますか。いつも楽しみにしています」というメッセージをくれます。気にかけてくれるうれしさとともに、次号も良い紙面にしようと励みになっています。（茉）

## 新刊紹介

### おすすめ図書

◎問い合わせ  
市立図書館 ☎22-0239  
高城図書館 ☎58-4224



どうぶつポーズであそぼウサイ  
かなざわまゆこ(作・絵)、  
KADOKAWA(出版)

地震！でも近くに机がない！ウサギやハリネズミなどの動物に変身して命を守るポーズをしよう。遊びながら楽しく学べる、防災士監修の一冊。



自家製はエンタメだ。  
浜竹睦子(著)、サンクチュアリ出版(出版)

これは大人の自由研究。調味料や加工品など全210品の自家製レシピと食のプロによるアドバイスを、大迫力のイラストとともに紹介します。自家製の沼へ導くエンタメレシピ本。

【市立図書館】●休館日／9月2日・3日  
●開館時間／9:00～21:00

【高城図書館】●休館日／9月2日・9日・15日・16日・21日・23日・24日・30日、10月7日・13日  
●開館時間／9:30～18:00

## 今月の みやこんじょ弁



おんじょんぽ

背景

おじょうねうば  
年配の夫婦を指す「御尉御姥」が転訛したもの。「御尉」が年配の男性、「御姥」が年配の女性を意味する。

※方言は市内でも地域や年齢によって異なります

参考文献 瀬戸山計佐儀著「都城さつま方言辞典」

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174